

受検番号	
------	--

氏名	
----	--

※	
---	--

----- 切り取らないこと -----

令和8年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

※	
---	--

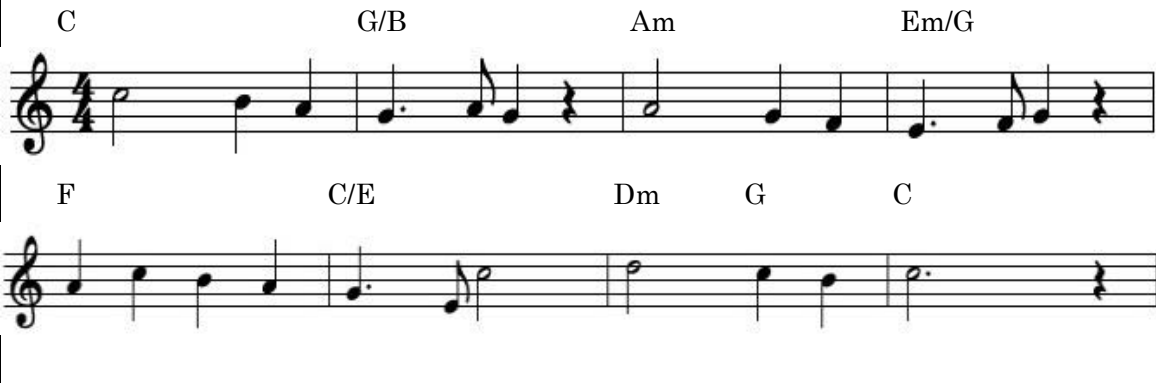
高等学校 音楽 解答例

1 15 点 (3×5)	(1)	読み方： アダージョ	意味： ゆるやかに
	(2)	読み方： マルカート	意味： 一つ一つの音をはっきりと
	(3)	ギターの弦とフレットを図式化しコードの押さえ方を表したもの	
	(4)	左手で糸を押さえるときの正しい位置 (ポジション)	
	(5)		

2 8 点 (3, 5)	(1)	曲名： Caro mio ben (カーロ ミオ ベン)
	(2)	

3 9 点 (3×3)	(1)	シタール	(2)	ヨーデル	(3)	ガムラン
-----------------------------------	-----	------	-----	------	-----	------

4 5 点	C	G/B	Am	Em/G
	F	C/E	Dm	G



(裏面に続く)

高・音楽 2

5	(1)	作詞者名： 北原白秋	作曲者名： 山田耕筰
	(2)	① 歌詞の抑揚と旋律、歌詞のイメージと曲想のように、言葉と音楽の諸要素との関わりに着目したテーマを各自で設定する。歌詞を朗読したり、旋律を口ずさんだりしながらワークシートに分析し、他の生徒と共有する。グループで、歌詞の持つ味わいをどのように歌うとより豊かに表現できるか試しながら歌ったものを録音し、互いに聞き合いながら意見交換を行う。 ② ICT 端末を用いて歌詞について調べ、歌詞の解釈や味わいをクラウドサービスやアプリケーションを通じて他の生徒と共有する。 グループで ICT 端末を用いて、歌唱を録音して聞き直すことを繰り返しながら、様々な工夫を試して、表現意図にあう歌唱表現を見つける。	

6	(1)	① 考え方	② 多様性	③ イメージ	④ 愛好	⑤ 社会
	(2)	音楽における働きと関わらせて理解すること。				

7	(1)	① デュカス
		②音楽を形作っている要素： 音色 ねらい： 管弦楽の音色を知覚しその働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりを考えたり、音楽の構造との関わりを理解したりできるようにする。 ③ オーケストラの特徴について学び、様々な楽器の音色に興味を持たせる。楽曲全体を聴いて感想をまとめる。複数の場面を取り出して比較鑑賞しながら、音色の違いとその効果についてグループでワークシートにまとめる。最後にもう一度楽曲全体を聴いて、気づいたことや感じたことについて他者と対話する。
	(2)	①教材： 歌舞伎「京鹿子娘道成寺」 理由： 鑑賞を通して歌舞伎の特徴を理解するとともに、作品に登場する長唄の一部を歌唱することで、より深くよさや美しさ味わうことにつなげる。 ②知識及び技能： 我が国の伝統音楽の種類と特徴について理解するとともに、表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付けるようにする。 思考力、判断力、表現力等： 自分や社会にとっての音楽の意味や価値を考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。 学びに向かう力、人間性等： 主体的・協働的に表現と鑑賞の活動に取り組み、音楽文化を尊重する態度を養う。 ③ 各観点について評価規準を作成し、評価の場面と評価方法（ワークシート、発表、観察）を計画する。学習の過程で観点別学習状況の評価を行い、生徒の学習改善や教師の指導改善につなげる。単元のまとまりで総括する。